

附 則

本令ハ昭和十六年十二月十五日ヨリ之ヲ施行ス
本令ハ沖繩縣ニ之ヲ施行セズ

財團法人人口問題研究會の同會主催
人口問題東北地方協議會報告書の刊行

財團法人人口問題研究會が昨昭和十六年六月仙臺市を中心として開催した人口問題東北地方協議會について既に本誌本欄所報の如くであるが、同會に於ては今般右協議會に於ける特別公演及び研究報告を中心とする右協議會報告書を「東北人口」なる標題の下に同會編人口問題資料第四十六輯として刊行した。收むる所すべて東北人口に関する各般の眞摯なる研究報告を載せ同好者の参考文献として極めて便利である。所收研究題名並に報告者名を掲ぐれば以下の如くである。

「東北人口」所收研究報告題並に報告

特別報告

我國人口の趨勢と人口政策確立要綱

東北地方人的資源増強に對する東北更新會の施設について
東北更新會理事 香川昌康

研究報告

東北振興問題

東北地方人口分布概観

東北帝大法文學部講師 田中館秀三

東北帝大法文學部教授

服部英太郎

東北人口の動態性變動に就いて
人口問題研究會研究員 増田重喜
東北地方に於ける所得と人口
東北六縣公表戸口當り生産力の質的吟味
移植民政策と人口問題
北海道帝大農學部教授 上原轍三郎
名子制度の地理的分布
宮城縣下農漁村二、三例の人口構成圖
舊仙臺藩の人口政策
米澤藩の人口問題
舊南都領に於ける二、三の人口問題
岩手師範學校教諭 長井政太郎
德川時代の青森縣内に於けるアイヌの分布と津輕藩の政策
岩手師範學校教諭 森嘉兵衛
國土計畫と人口
青森縣立圖書館長 吉岡龍太郎
國土計畫と東北產業の地位
商工省彌託 吉田秀夫
人口問題研究所企劃部長 鈴木芳之助
東北六縣に於ける乳兒死亡率に就いて
岩手病院長醫博士 丸山博
東北六縣に於ける乳幼兒死亡率を高むる
疾患に就いて
日本赤十字社岩手支部病院長醫博士 南出英憲
乳幼兒の検診に就いて
仙臺市厚生部長醫博士 鈴木芳之助
當地方に於ける性病の蔓延現況特にワ氏反應集團
檢診成績
東北帝大醫學部教授醫博士 伊藤
東北農村の結核問題
東北帝大醫學部教授醫博士 中村隆
仙臺市内に於ける各種集團の結核狀況
東北帝大醫學部教授醫博士 海老名敏郎
冷害凶作と兒童の身長體重發育
東北帝大醫學部教授醫博士 中村隆
岩手僻食地方の營養に就いて
岩手縣立圖書館長醫博士 安倍弘毅
營養改善による罹病率死亡率の減少に就いて
東京榮養學校講師 佐藤壽子
腦溢血死亡者の統計的觀察
酒田保健所長 石井正

國土計畫より見たる人口及び產業配分の方法に就いて
仙臺土木出張所長工博士 金森誠之
東北地方に於ける農業勞働力の特性
積雪地帶經濟調查所農林技師 小池保
青森縣の出生率に就いて
厚生科學研究所教授醫博士 川上理一
流早死產より見たる東北地方の特質
東北帝大醫學部講師 九島勝司
死產及新產兒死亡の原因と之が豫防對策に就いて
東北帝大醫學助教授醫博士 篠田紘
岩手縣の無醫村の出生と死亡の關係
岩手病院長醫博士 根本四郎
東北六縣に於ける乳兒死亡率に就いて
大阪府社會課地方技師 丸山博
東北地方に於ける乳幼兒死亡率を高むる
疾患に就いて
日本赤十字社岩手支部病院長醫博士 南出英憲
乳幼兒の検診に就いて
仙臺市厚生部長醫博士 鈴木芳之助
當地方に於ける性病の蔓延現況特にワ氏反應集團
檢診成績
東北帝大醫學部教授醫博士 伊藤
東北農村の結核問題
東北帝大醫學部教授醫博士 中村隆
仙臺市内に於ける各種集團の結核狀況
東北帝大醫學部教授醫博士 海老名敏郎
冷害凶作と兒童の身長體重發育
東北帝大醫學部教授醫博士 中村隆
岩手僻食地方の營養に就いて
岩手縣立圖書館長醫博士 安倍弘毅
營養改善による罹病率死亡率の減少に就いて
東京榮養學校講師 佐藤壽子
腦溢血死亡者の統計的觀察
酒田保健所長 石井正